

10月号

永井循環器内科 生活習慣病・心臓クリニック



院長の永井淳子です

寒くなってまいりました。院長の永井淳子です。
ゴーヤのカーテンは大きく伸びないまま秋を迎えようとしています。
でも小さなかわいらしい実がなって、職員さんの夕食のおかずになりました。
これから先はインフルエンザの季節です。どうか皆様、予防接種を忘れずに。
この季節を元気で乗り切りましょう！



こんにちは！ 受付、医療事務です

常時2名体制です。朝8時半から窓口をあけていますが、診療は9時からです。夕方の受付は17時半迄ですが、18時迄は診療いたします。遅れそうな時はお電話いただければ幸いです。もちろん、そのままおいでいただいても大丈夫です。待ち時間の短縮を常に心がけています。冷たいお水の無料サービスもぜひご利用ください！



あらためまして、 看護部です

私たちは午前中4名、午後からは3名で働いています。採血についてはベテランぞろいですので安心してお任せ下さい。点滴室にはベッドが6台あります。診察までの間、気分の悪い方にはお休みいただき、場合によっては早めに診察できるよう配慮しております。お気軽にお申し出ください。



はじめまして、検査部です

10月1日からは常時2名体制です。全員が超音波検査のスペシャリストであり、経験豊富なので、心臓、頸部、下肢、甲状腺、大動脈などの血管系、腹部と全ての検査が可能です。呼吸機能を調べるための検査、骨密度測定(健診コース)もあります。採血結果も30分程度でお伝えできるように、大型検査機器を導入しています。



栄養指導開始しました！

土曜日午前中、別府大学短期大学部食物栄養科より、管理栄養士の先生を派遣していただいています。状況に合わせて、永井院長の判断で指導を受けてもらいます。食は人生の3分の1を占めるといっても過言ではありません。健康的に楽しい食事を！



何でも
気軽にご相談
ください

診療内容

一般内科・循環器内科・漢方外来・禁煙外来・ペースメーカー外来・高血圧・糖尿病
コレステロール値の異常・動脈硬化の検査・動悸・不整脈・胸痛・むくみ・予防接種

◆健康診断(特定健診、雇用時健診、企業健診、一般健康診断、心臓健診 **オプション** 骨粗鬆症検査など)

TEL 097-504-7855

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前(9:00~12:30)	○	○	○	○	○	○	×
午後(14:00~18:00)	○	○	○	×	○	×	×

<http://www.nagaic.jp> 大分市羽田217番地



気になる症状についてお答えします!

第1回 動悸、不整脈の話



私の心臓、どきどきしてる!!!?

正常な心臓は1分間に60~100回正しく、規則的に拍動しています。しかし、脈が速くなったり、遅くなったり、飛ぶと感じたときは「不整脈」が起こっている可能性があります。

不整脈の症状としては、胸の圧迫感、痛み、息切れ、むくみ、めまい、失神などがあります。自覚症状がなく、健診で見つかる場合もあります。

不整脈の多くはあまり心配のないものですが、なかには致命的なもの(大きな脳梗塞を発症する可能性のあるもの、突然死と関連するもの)が隠れている場合があります。最近では健診で見つかる不整脈も増えていきますので、少しでも気になったら医療機関受診をお勧めします。

当クリニックは、特に心臓、不整脈の専門医が検査させていただきます。お気軽に受診してください。

不整脈の原因

心臓そのものの障害で起こる場合

心臓弁膜症、心筋症(拡張型心筋症、肥大型心筋症など)、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞など)、先天性疾患などがあります。

心臓以外の原因で起こる場合

高血圧、肺気腫(たばこが原因でなりやすい)、貧血、甲状腺機能異常、腎不全、電解質(カリウム、カルシウムなど)異常、発熱、薬物の副作用、さらにはアルコール、たばこ、不眠、過労なども原因となることがあります。

不整脈の診断 状況に応じて、以下のような検査を行います

◆安静時心電図検査、24時間心電図検査

安静時心電図からの情報はとても重要ですが、動悸、不整脈は、食後や睡眠中、散歩中など日常生活の中で起こることもあります。24時間心電図検査で実際の不整脈の状態を見つけることもとても大切です。

◆レントゲン検査で心臓の大きさや形を確認、胸に水がたまっていないかなども調べる

◆血液検査で不整脈を起こしやすい原因(電解質異常、甲状腺機能異常など)がないかを調べる

◆心臓超音波検査で弁膜症や心筋症の有無について調べる

これは心臓の状態を知るのに役立ちます。

◆運動負荷検査

当院ではエルゴメーター(自転車こぎ)を行います。労作時の息切れ、動悸、胸痛などについての精査です。

◆頸部超音波検査

脈が遅くなることが原因で、めまい、息切れ、だるさなどの症状が起こる場合があります。これは加齢や動脈硬化が関係している可能性がありますので、動脈硬化の進展具合をみるために頸部超音波検査を行います。

これらの検査により、的確な診断が大体可能となります。致命的状態に関係する不整脈が発見され、一命をとりとめた患者さんも多数いらっしゃいます。

当クリニックでは、患者さんの病態が重症化する前に、できる限り迅速に検査を進め診断をつける、治療を開始すること心がけています。病気についての検査、診断、治療も常に全身を診察しながら実施いたします。安心して毎日を過ごせるようサポートさせていただきますので、気軽においでください。

11月号は **10/28** 頃に折り込み予定です。

「気になる症状QA」などもコーナーもありますので、ご期待ください。